



学校・家庭・地域をつなぐ

塩浜小 学校だより

令和2年9月10日
No.16

一回一回の訓練を大切に

2学期が始まり3週目に入りました。子どもたちも学校での生活リズムを取り戻してきたようです。運動会の練習も少しずつ始まりました。

9月9日(水)に避難訓練を行いました。今回の訓練は、地震発生後、全員運動場に避難(第1次避難)し、その後、大津波警報が発令されたので屋上へ避難(第2次避難)するという訓練でした。

9:15。CTYの緊急地震速報が「命にかかわるほどの揺れがすぐにきます・・・」と校舎内に流れました。子どもたちは、担任の先生の指示で机の下にもぐり、次の指示があるまで静かに待つことができました。

9:18。地震がおさまり安全が確保されたことと、運動場へ避難を開始する指示が放送されました。担任が運動場で子どもたちを並ばせ、人数を確認し、全員無事に避難できたことを全クラスが報告し終わるまでに3分11秒でした。子どもたちは、防災頭巾をかぶり静かに落ち着いて避難することができました。

その後、屋上への第2次避難。校舎の外階段を使って屋上まで上がります。低学年にとっては初めての屋上への避難でした。階段の手すりを持ちながらゆっくりと慎重に上っていく子どももいました。避難完了までに6分58秒でした。

子どもたちには、「塩浜地区は海に近く、土地が低いので、地震の後には津波が来るかもしれないこと、少しでも高い所へ避難することを考えて行動して欲しい」「塩浜小学校の先生たちは、全力で皆さんを守るので、皆さんも、一回一回の訓練を大切に、真剣に取り組んで欲しい」ということを伝えました。



登校に 危険を感じたときは・・・

6日(日)～7日(月)にかけて降り続いた大雨で、浸水されたお家もありました。お見舞い申し上げます。

四日市市内の小中学校では、「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」「特別警報」が発令され午前7時までに解除されない時は、臨時休校となります。先日のように、「大雨警報」が発令されている時は、通常通りの登校となっております。ただ、通学路が浸水していたり、雨風が強かったりして、子どもたちが歩いて登校するのが危険と保護者の方々が判断された場合は、登校を一時見合わせていただくことも可能です。それぞれの地区委員さんを中心に連絡を取り合ってください、子どもたちが安全に登校できるようご配慮ください。よろしく申し上げます。

2年生から全校の皆さんへ

～ 生き物の命を大切にしてください ～

2年生からの全校のみなさんにおねがいがあります。

塩浜小学校にいる生き物を、たいせつにしてください。かにやバッタ、ほかにもたくさんいる生き物のことです。

なぜ、このほうそうをしているかというと、生き物をたいせつにしない子がいるからです。

生き物をかんさつするためにつかまえるのはいいと思いますが、ころすことはだめだと思います。もし、生き物がよわっていたら、すぐにながしてあげてください。

生き物も人間と同じ、いのちがあるので、ころさず、たいせつにしてください。ポスターも作ったので見てください。

これで、2年生からのお話をおわります。



【放送してくれた2年生の子たち】



休み時間になると、たくさんの子どもたちが虫かごを持って運動場へ行き、カニやバッタなどいろいろな生き物をたくさん捕まえてきます。はじめのうちは一生懸命世話をしていますが、いつの間にか忘れられ、かごの中で息絶えている生き物もいます。

塩浜小学校の子どもたちには、小さな命も友達の命も大切にする子に育ってほしいと願っています。

2年生のみなさん、とってもすてきな取り組みをしていただきありがとうございました。